

平成 30 年度主催事業「ひこさんパワーアップキャンプ」

○開催日：平成30年8月8日（水）～8月10日（金）

○開催場所：英彦山青年の家及び英彦山周辺 ○参加者数：32名

○事業のねらい

自然豊かな英彦山を舞台に、集団で行う体験活動を通して、「社会で生き抜く力」の基礎的な能力を養わせる。また、社会で求められるコミュニケーション能力や自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、創造力、変化に対応する力、異なる他者と協働したりする能力の育成を図る。

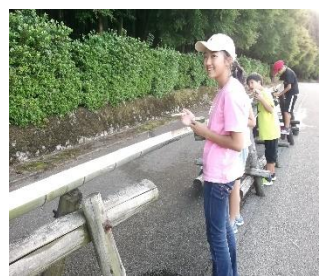
活動1「体験活動」1日目

班で協力して、竹をのこぎりで切ってキャンプで使う箸・カップ作りをしました。



活動2「流しソーメン」1日目

班で役割分担して、薪割・調理を行いました。全長30mの流しソーメンを楽しみました。



活動3「早朝ハイキング」【2日目】

早起きして、ラジオ体操を行い、その後、みんなで早朝ハイキングをしました。早起きして運動をすると、気持ちよく、一日のスタートを切れました。





活動4「カローリング体験」【2日目】

体育館で、ニュースポーツのカローリングを体験しました。



活動5「サバイバルクッキング」【2日目】

登山やキャンプをする時などに、極力、包丁や水を使わずにできる簡単なクッキングを体験しました。



活動6「ピザ作り」【2日目】

調味料の分量の計算、材料を切る、生地をこねる、トッピングなどを班で協力して行い、ピザを作りました。



活動7「テント設営」【2日目】

英彦山の輝く星空の下で就寝するために、テントの設営を行いました。



活動8「英彦山パン作り」【3日目】

英彦山パン作りにチャレンジしました。
竹にパン生地を巻き、炭で焼きました。



活動9「盆踊り練習」【3日目】

添田町婦人会の方々に盆踊りの指導をしてもらい、添田音頭・炭坑節・きよしのズンドコ節の踊りを体験しました。



活動10「英彦山まつり」【3日目】

班で協力をして、焼き鳥・黒糖パンケーキ・焼きそばを作りの屋台体験をしました。
フィナーレとして、参加者・参加者保護者・添田町婦人会・青年の家職員で盆踊りをしました。



【参加者の感想】

- ・キャンプを通じて、自分から行動できるようになった。
- ・時間を見て行動できるようになった。
- ・協力して物事を進めたりすることができた。
- ・知らない人とコミュニケーションが取れた。
- ・英彦山の体験活動が楽しかった。

【全体を通して】

- ①集団生活における様々な体験活動で、子どもたちが互いに声かけをしながら役割分担をし活動することができました。
- ②地域の方々と交流し体験活動を行うことで、笑顔も溢れ、コミュニケーションもたくさんとれていました。
- ③子どもたちは、日常生活では体験できない活動を行ったことで、自ら考え行動することで、多くのことにチャレンジし、達成感を味わうことができました。

※英彦山でのキャンプでは、『鍛ほめ福岡メソッド』を活用して、『鍛えて、ほめて、子どもの可能性を伸ばす』ことができるプログラムの作成に取り組んでいきたいと考えています。